



令和5年度 1学期終業式

4月7日から始まった1学期が今日で終わります。ここ数年悩まされていたかコロナウイルス感染症の影響を大きく受けることもなく、1学期の教育活動を終え、無事夏休みを迎えることができました。これも保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。ありがとうございました。

本日は、令和5年度の1つの節目、1学期終業式を次のように行いました。

1 開式の言葉 2 校長講話 3 児童代表作文発表(4・2年代表児童) 4 閉式の言葉

以下児童代表の意見発表の内容を紹介します！



一学期のふり返り 4年 ○○○○

ぼくが、一学期がんばったことは、四つあります。

まず一つ目が算数の計算です。どこをがんばったかという、算数の計算の時かけ算とわり算を頭の中で計算して、すばやくできるようにがんばりました。

二つ目が配りものを配ることです。どこをがんばったかという、配り物が置いてあるかどうかを意識して見て、他の人よりもすばやく配り物を配ることをがんばりました。

三つ目は、教室やろう下に落ちている物を拾うことです。三年生の時は、物が落ちていてもほとんどむしして拾わなかったけど、四年生になって物が落ちていることが多く、ごみがあつてきたな

いと思うようになりました。だから物が落ちていたら、全部拾っています。ごみも拾って捨てています。ごみを拾うといい気持ちになります。

四つ目は、あまり仲良くなかった友達に「遊ぼうよ」とさそって遊ぶことです。だから友達と仲良くなりました。これからもいろんな友達とふれあっていきたいです。

ぼくがここがあと少しと思っているところが二つあります。

一つ目が、配り物はすばやく配れたけれど、先生に「配りなさい」と言われないと配れなかった時がありました。だから、二学期からは、言われる前に配れるようにしたいです。

二つ目は、先生が話しているときに返事ができなかったことがあったので、そこがあと少しでした。二学期からは、返事をちゃんと返すように意識してがんばります。

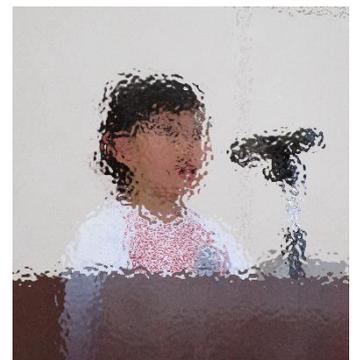
一学期のふり返りをふまえて、仕事をきちんとして楽しい二学期にしたいと思います。

1がっきにがんばったこと 2年 ○○○○

わたしが1学きでいちばん心にのこっているのは、えんそくです。なぜかという、みんなであそんだり、おべんとうをたべたりできたからです。おべんとうをたべたあとは、おにごっこやかくれんぼをしました。とてもたのしくて、うれしかったです。

わたしが1年生のころよりせいちょうしたと思うのは、さんすうです。1年生の時は、むずかしくて、もんだいをとくのたくさん時間がかかっていたけど、2年生になって、しゅくだいでたくさんべんきょうをしたので、けいさんが早くなりました。

2学きは、うんどうかいをがんばりたいです。みんなできょうりょくしておどりをがんばり、スーパー2年生にちかぶきたいです。



校長講話として、2つのことを話しました。

1つ目は、地域の方からいただいた手紙について子供たちに紹介しました。

『突然のお手紙お許しください。私、貴校の校区に住んでいる者です。私には二歳の子供がおりますが、実は数名の児童に大変お世話になっており、感謝のお手紙をお送りさせていただきたく筆を執りました。

私の子供が自宅で遊んでいると、挨拶をしてくれたり、「久しぶり」と声をかけてくれたりします。時には、公園でサッカーや鬼ごっこの仲間に入れてくれたり、自宅に呼びに来てくれたりすることもありました。勿論息子は二歳ですので、ゲームのルールは分かりませんし、小学生のお邪魔ばかりしているのですが、それでも小さい子供も遊べるように工夫をしてくれました。そんな児童の優しさにいつも心が温かくなり、感謝の気持ちで胸がいっぱいです。素晴らしい教育をされているのだと感じております。もしよろしければ何かの機会に児童を褒めていただけると幸いです。

いつも 遊んでくれてありがとう。 うれしい気持ちでいっぱいです。

これから暑くなりますが、体に気をつけて楽しい学校生活を送ってくださいね。』

このような内容のお手紙でした。白南風小学校にこんな心優しい子供たちがいることに大変うれしくなるとともに、誇らしく思いました。そして、この優しい気持ちをますます大きく育ててほしいと思い、全校児童の前で紹介し褒めました。

2つ目は、明日から始まる38日間の夏休みを「自分で考え 挑戦する夏休み」という内容で話しました。(以下概要です。)

「自分で考える」とは？

出された宿題だけではなく、

自分の力に合わせて、取り組むことを決めて、自分で進めていくこと。

自分が好きな教科や自分が苦手な教科について自分のペースで学習ができる。

日頃から興味があることを調べたり、作ったりすることもできる。

夏休みの友は、今年からデジタルブックになった。参考になることがたくさん載っているので、タブレットパソコンとともに上手に使ってほしい。

学習だけが、挑戦ではない。生活の中にも挑戦できることがある。お掃除に挑戦、お手伝いに挑戦など、夏休みにしかできないことを自分で考え、挑戦してほしい。

夏休みが終わった、8月29日に「こんなことに挑戦できました！」と皆さんが胸を張り、笑顔で話してくれることを楽しみにしている。

有意義な夏休みにするためには、ご家庭の協力が必要です。どうぞよろしくお願いいたします。

訂正とお詫び

学校だより7月14日号において誤りがありました。

あゆみの見方 学習の記録について 「ひまわり学級は、観点別の評価ではなく、学習したことを文章で表しお伝えしています。」 誤：ひまわり学級→正：あじさい学級

訂正をして、お詫びをさせていただきます。申し訳ございませんでした。

